

別府市の立命館アジア太平洋大学（APU）に今年入学した外国人留学生が温泉を体験する「入湯式」が9日、市内のゆわいの宿竹乃井であった。

インドネシア、スリランカ、ドイツなどの留学生11人が参加。おかみの小川雅代さんから別府八湯の由来や温泉でのマナーを教わった後、実際に温泉に入った。湯船に入る前に掛け湯をし、湯船の中にタオルを入

入湯式

別府八湯の由来や入り方…

留学生にレクチャー



マナーを守りながら温泉を楽しむ外国人留学生ら＝別府市内

れないなどのルールを守りながら楽しんだ。

温泉は初めてという中国出身のセン・ティナさん（18）は「ちよつと熱いけど快適。さまざまなルールは日本人の粋を感じる」と話した。

別府にゆかりのある有志でつくる「別府ダイバーシティアカデミア実行委員会」が、留学生に温泉の魅力をいち早く知ってもらおうと初めて企画した。

(2016年10月12日付朝刊大分県別府面)

① 記事の中に、温泉に入るときルールが2つ書いてあります。記事から抜き出してみましょう。

()

()

② 記事にあるインドネシア、スリランカ、ドイツは世界のどこにあるでしょうか。地図帳や地球儀で探してみましょう。

③ 記事の中にある「別府八湯」とは、別府市内にある8つの温泉地のことです。知っている温泉地があったら書いてみましょう。

() 温泉) () 温泉)

() 温泉) () 温泉)

() 温泉) () 温泉)

() 温泉) () 温泉)